

# (株)関東地区昔がえりの会様で経営管理のDXを実現

株式会社関東地区昔がえりの会様では、今後の事業拡大をにらみ日本ユニシス株式会社と農業法人の経営管理のDXに着手し、“統合データ管理システム”を2022年1月に稼働しました。また、昔がえりの会様では受注データと仕入データを連携した“集出荷管理システム”も合わせて稼働させました。

## ■統合データ管理システムで実現したこと

- ◆社内に散在していたExcelデータの集約及び関連付け
- ◆受注と仕入れの連携により取引ごとの粗利を把握
- ◆客先別、品目別の売上／粗利の把握
- ◆週間の受注予定と実際の出荷量の差異の把握
- ◆請求書発行業務の簡略化、及び会計システムとの連動
- ◆クラウドサービス利用で専任要員が不要

## 統合システム管理画面

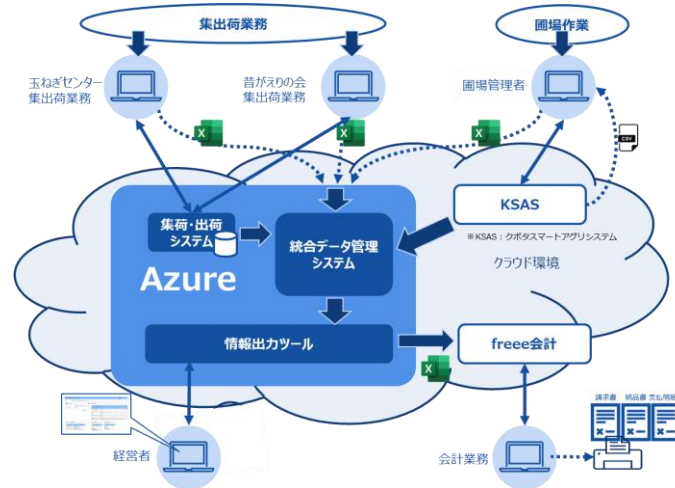
### 品目別粗利表示一月単位クロス集計

品名	売上単位	202107				202108			
		売上合計	仕入合計	粗利	粗利率	売上合計	仕入合計	粗利	
キャベツ	c/s								
	kg								
キュウリ	c/s								
トマト	c/s								
小ねぎ	kg								
小松菜	c/s								
	kg								
青ねぎ	c/s								
	kg								
総合計									

## 集出荷管理システム画面

The screenshot shows a web-based interface for managing shipments. It features a navigation menu on the left with options like '集出荷管理' (Collection/Shipping Management), '受注・仕入管理' (Order/Procurement Management), and '支払管理' (Payment Management). The main area displays a '出荷一覧' (Shipping List) with three columns for different dates: 1/29, 1/30, and 1/31. Each column contains a table of shipment details, including item name (e.g., 小松菜, キャベツ), quantity, and status (e.g., 未対応, 対応済).

## 統合データ管理を中心としたシステム全体図



問合せ先：BIPROGY株式会社  
 サービスイノベーション事業部 原田 淳範  
 TEL：050-3132-8486  
 e-mail：atsunori.harada@biprogy.com